

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 地域包括ケア課  
 担当名: 認知症・虐待防止担当  
 内線: 3251

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
S28	高齢者虐待対策事業費		一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	高齢者福祉推進費	
事業期間	平成17年度～	根拠法令	高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律		針路	03 介護・医療体制の充実	SDGsゴール	3
					分野施策	0301 地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり	SDGsターゲット	3-c
1 事業概要	高齢者虐待に対応するための支援及び普及啓発を行うとともに、市町村の相談窓口やネットワークづくり等の体制整備を支援する。 ア 高齢者虐待体制整備事業 △14千円 イ 高齢者虐待対応研修事業 △207千円 ウ 介護施設等虐待予防・対応事業 △20千円 オ 養介護施設従事者等研修事業 △520千円 カ 高齢者虐待検証事務 △523千円		5 事業説明 (1) 事業内容 ア 高齢者虐待体制整備事業 14千円 困難事案等について弁護士から助言などの援助を受ける。(随時) イ 高齢者虐待対応研修事業 387千円 高齢者虐待対応専門員研修を実施する。(200人) 高齢者虐待対応専門員の困難事案対応能力向上のためのフォローアップ研修を実施する。(100人) ウ 介護施設等虐待予防・対応事業 60千円 介護施設等での虐待防止への取組を実地に指導する。(10か所) エ 要援護高齢者等支援事業 20千円 要援護高齢者等支援ネットワーク会議構成員による会議を開催する。 オ 養介護施設従事者等研修事業 854千円 介護施設・事業所の職員向け高齢者虐待防止研修を実施する。(500人×4回) カ 高齢者虐待検証事務 1,043千円 心身に著しく重大な被害を及ぼした虐待事例について検証を行う。(随時)					
2 事業主体及び負担区分	ア～エ 国1/2・県1/2 オ、カ 県10/10		(2) 事業計画 ア 弁護士相談などを活用し、市町村における高齢者虐待への対応を支援する。 イ 市町村における高齢者虐待対応窓口での対応能力向上のため、大学教授等専門家による研修を実施する。 更に、困難事案対応能力向上のため、事例検討による研修を実施する。 ウ 介護施設・事業所の職員による高齢者虐待を未然に防止するため、実地指導等を行う。 エ 見守り活動等の活性化を図るため、会議を開催し情報交換を行う。 オ 埼玉県虐待禁止条例の施行に伴い、介護施設・事業所の職員向け高齢者虐待防止研修を実施する。 カ 埼玉県虐待禁止条例の施行に伴い、心身に著しく重大な被害を及ぼした虐待事例について検証を行う。					
3 地方財政措置の状況	(区分) 高齢者保健福祉費(細目) 高齢者福祉費 (細節) 高齢者福祉対策費 (積算内容) 高齢者虐待防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する事務経費		(3) 事業効果 市町村における速やかな高齢者虐待への対応 専門員の養成状況 令和2年度→427人、令和3年度→338人、令和4年度→331人 介護施設等従事者への虐待防止への啓発) 参加者数 令和2年度→778人、令和3年度→4150人、令和4年度未定					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.5人=14,250千円		(4) 補正予算の概要 1に記載					
予算額			財源内訳				一般財源	補正後の予算額
決定額	△1,284	△121					△1,163	1,094
現計額	2,378	240					2,138	

## 事業内訳書

事業名	高齢者虐待対策事業費		
単位事業名	高齢者虐待体制整備事業	予算額	△ 14千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	△7	—	老人福祉費補助金 補助率1/2
一般財源	△7	—	
合計	△14	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△14	—	弁護士謝金の減 1人分
合計	△14	—	

単位事業名	高齢者虐待対応研修事業	予算額	△ 207千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	△104	—	老人福祉費補助金 補助率1/2

単位事業名	高齢者虐待対応研修事業	予算額	△ 207千円
-------	-------------	-----	---------

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△103	—	
合計	△207	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	△207	—	会場使用料の減 2日分
合計	△207	—	

単位事業名	介護施設等虐待予防・対応事業	予算額	△ 20千円
-------	----------------	-----	--------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	△10	—	老人福祉費補助金 補助率1/2
一般財源	△10	—	

単位事業名	介護施設等虐待予防・対応事業	予算額	△ 20千円
-------	----------------	-----	--------

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△20	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	△20	—	郵券等の不使用による減
合計	△20	—	

単位事業名	養介護施設従事者等研修事業	予算額	△ 520千円
-------	---------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△520	—	
合計	△520	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△188	—	講師謝金の減 2回分

単位事業名	養介護施設従事者等研修事業	予算額	△ 520千円
-------	---------------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	△58	—	手話通訳料の減 5回分
使用料及び賃借料	△274	—	会場使用料の減 3回分
合計	△520	—	

単位事業名	高齢者虐待検証事務	予算額	△ 523千円
-------	-----------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△523	—	
合計	△523	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△449	—	委員謝金の減 6回分
需用費	△8	—	会議資料代の減 6回分

単位事業名	高齢者虐待検証事務	予算額	△ 523千円
-------	-----------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	△12	—	資料送付代の減 6回分
使用料及び賃借料	△54	—	会場使用料の減 4回分
合計	△523	—	